

令和4年度事業報告

1 地域福祉推進事業

(1) 第4次東区地域福祉活動計画に基づく事業の推進

「第4次東区地域福祉活動計画」(令和元年度～令和5年度)の推進について、「みんなで創ろうわがまちひがし(通称:みんつく)」のメンバーを中心に、以下の取り組みを実施した。

ア 令和4年度みんつく作戦会議の開催

【第1回】

開催日: 9月8日(木)

参加者: 23名(事務局含む)

内 容: ①令和2、3年度の取り組みについて

②令和4年度の実施事業について

③グループワーク(取り組みが進んでいること、新たな課題、今後、自分ができそうなことなど)

【第2回】

開催日: 3月1日(水)

参加者: 28名(事務局含む)

内 容: ①令和4年度の取り組み・評価について

②令和5年度の実施事業について

③第5次東区地域福祉活動計画の策定について

④グループワーク(令和4年度の取り組み・評価、自分が取り組んでいることや知っている地域福祉活動についてなど)

イ 令和4年度福祉のつどいの開催

日時: 11月16日(水) 13:30～15:30

内容: (第1部) 第4次東区地域福祉活動計画の実施報告

(第2部) 講演会「『単なる長寿』から『健康寿命』へ、そして『活動寿命』へ」

(講師: 若宮 正子 氏)

参加者: 155人



令和4年度福祉のつどい

ウ パラスポーツを広げる取り組みの実施

(ア) ひまわりサロンでのボッチャ体験会

実施日: 4/14, 5/12, 6/9, 7/14, 8/4, 9/8, 10/13,
11/10, 12/8, 1/12, 2/9, 3/9

※原則第2木曜日 11:00～13:00

場 所: 高岳げんき館

参加者: 延べ66人 (1回あたり平均5.5人)



ひまわりサロンでのボッチャ体験

(イ)「ボッチャを通して福祉を考えよう」(思いやりサポーターひがし養成講座)

実施日：12月5日(月)13:30~15:30

参加者：17名

内容：元パラリンピック選手の加藤啓太氏を講師に招き、車いすユーザーとしての講話とボッチャ体験を実施。

(ウ)学区民児協でのボッチャ体験実施

実施学区：矢田学区 参加者：19名

(エ)ボッチャPR動画の活用

R3に金城学院大学の学生とともに作成したボッチャのPR動画を地域福祉推進協議会連絡会などで紹介したほか、本会HPに掲載。

(オ)ボッチャ備品貸出

サロン等区内で福祉活動を行う団体にボッチャボールセット及びコートシートの備品を貸出

エ 思いやりサポーターひがし養成講座の開催

高齢者などの「ちょっとした困りごと」に手を差し伸べられるボランティアを増やすため、社協事業や地域の福祉活動を紹介し、体験しながら楽しく学べる講座を以下のとおり実施。

【講座プログラム】

講座名	日時	参加者/定員
(はつらつ長寿推進事業) 身近な地域でボランティア！ はつらつサポーターはじめませんか	①11/24(木)10:00~11:30 ②11/30(水)10:00~12:00	11/10名
(介護保険事業所) ふだんの暮らしに役立つ介助	11/26(土)13:30~15:00	8/10名
(ふれあい・いきいきサロン) 人との交流の場づくりをしてみよう！	①12/2(金)13:30~15:00 ②12/6(火)13:30~15:00	6/10名
(地域支えあい事業) おたすけボランティアについて学ぼう	①12/1(木)10:00~11:30 ②12/7(水)10:00~11:30	5/10名
(スマホ講座) 使ってたのしい！教えてカッコいい！ スマホの使い方	12/3(土) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00	3/10名 8/10名
(福祉教育) ボッチャを通して「福祉」を考えよう！	12/5(月)13:30~15:30	17/15名
(いきいき支援センター) 認知症のあれこれを楽しく学ぼう!!	12/12(月)13:30~15:30	14/15名

【修了式】

講座終了後、受講者同士の交流と今後のボランティア活動の促進を図るため、修了式を実施。

「思いやりサポーターひがし」として23名が登録。

日時：12/19(月), 12/22(木)

参加者：延べ19名



使ってたのしい！
教えてカッコいい！
スマホの使い方



ボッチャを通して「福祉」を考えよう！

オ 東区地域福祉活動サポート助成事業の実施

共同募金配分金を財源に、第4次活動計画に関連する活動を実施する団体等を公募し、審査会を経て助成を実施。

実施時期：(応募締切) 7月11日、(第2次審査会) 8月29日

応募団体：4団体5件

助成金額：221,975円

カ 子ども食堂連絡会の開催

区内の子ども食堂運営者及び関係団体等の情報共有及び交流を図るため連絡会を開催。

日時：①7月11日(月) 10:30~12:00

②1月19日(木) 10:30~12:00

参加団体等：子ども食堂運営者等7団体、なごや子ども応援委員会、東区役所、高岳児童館

キ 名古屋ダイヤモンドドルフィンズと連携した共同募金運動の実施

(ア) コラボグッズの作成・配布

クリアファイルを共同作成し、区内小学校全児童へ配布したほか、寄付をいただいた方へ提供。

作成数：4,500枚

(イ) イベント募金の実施

オアシス21(東区東桜1)の「DOLPHINS PORT」にて実施

日時：①11月27日(日)

②12月18日(日)

募金実績：18,307円



イベント募金の様子



共同制作のクリアファイル

(2) 地域福祉推進協議会への活動支援

ア 福祉関係各種研修会・連絡会等の開催

(ア) 地域福祉推進協議会連絡会及び地域福祉交流会の開催

推進協支援内容や助成にかかる事務手続きの説明等のため、地域福祉推進協議会連絡会を開催。あわせて、各学区推進協事業の実施状況を紹介する地域福祉交流会を実施。

開催日：3月8日(水)

参加者：27名

(イ) コミュニティワーカーによる地域支援(学区担当制)の実施

年間を通して、民生委員児童委員協議会定例会やふれあい給食会など地域福祉に関係する会議や行事へ出向き、地域の関係者との信頼関係を築くとともに、ふれあいネットワーク活動やサロン活動等を通じて生活上の困りごとの解決に向けた相談等に対応。

〈地域福祉推進協議会の活動状況〉

学区	活動状況
東桜 ※*	ふれあいネットワーク活動、地域支えあい事業、広報紙「ひがしサクラ」の発行、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン、世代間交流事業(ふれあいもちつき大会、グラウンドゴルフ大会、はつらつ健康まつり、ファミリークリスマス)等 【世代間交流事業(運動会)】
山吹 ※*	ふれあいネットワーク活動、地域支えあい事業、広報紙「いしづえ」の発行、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン、お楽しみ会等 【高齢者ワイワイ事業、男のうどん教室、三世代もちつき大会】
東白壁	子育てサロン、世代間交流事業(福祉年賀状、もちつき体験)、お元気ですか訪問、ふれあいの集い等 【世代間交流事業(盆踊り、ふれあい学校給食)】

学 区	活 動 状 況
葵 ※	地域支えあい事業、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン 等 【世代間交流事業（もちつき大会）、広報紙「葵地域支えあいNEWS」】
筒 井 ※*	ふれあいネットワーク活動、地域支えあい事業、広報紙「筒井の泉」の発行、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン、世代間交流事業（盆踊り大会、餅つき大会、体育祭） 等 【世代間交流事業（ふれあい学校給食）】
旭 丘 *	ふれあいネットワーク活動、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン、世代間交流事業（敬老会） 等 【クロリティ競技大会】
明 倫 ※*	ふれあいネットワーク活動、地域支えあい事業、広報誌「ぬくもり」の発行、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン、世代間交流事業（親と子の納涼大抽選会） 等 【世代間交流事業（餅つき大会）】
矢 田 ※	地域支えあい事業、広報紙「ふれ愛」の発行、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン、三世代交流会、ふれ愛ネットワーク会議 等 【マーケティング調査、高齢者ふれ愛事業（給食会等）、研修会】
砂田橋 *	ふれあいネットワーク活動、広報紙「砂田橋ふれあいたより」の発行、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン、世代間交流事業（お便り訪問、昔の遊び体験学習）、福祉講座 等

（※：地域支えあい事業実施学区 *：つながり応援成実施学区）

【 】は、例年実施しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で未実施のもの



東桜学区 ふれあいネットワーク会議



東白壁学区 もちつき体験



矢田学区 三世代交流会

〈ふれあい給食サービス事業の実施状況〉

- ①会食 実施学区なし
- ②会食をしない交流

学区	回数	平均利用者数	平均ボランティア数	主な利用施設
東桜	11回	30人	8人	高岳げんき館
山吹	9回	11人	5人	山吹コミュニティセンター
東白壁	6回	38人	8人	東白壁コミュニティセンター
葵	9回	26人	14人	葵コミュニティセンター
筒井	4回	75人	11人	筒井コミュニティセンター
旭丘	6回	39人	12人	旭丘コミュニティセンター
明倫	4回	42人	22人	明倫コミュニティセンター
矢田	5回	30人	10人	矢田コミュニティセンター
砂田橋	6回	17人	16人	砂田橋会館



山吹学区 ちぎり絵づくりと弁当配布



明倫学区 フラダンス鑑賞と弁当配布



砂田橋学区 役員などによる劇
(マッチ売りの少女)の披露と弁当配布

(3) 名古屋市地域支えあい事業の実施

6学区において、住民による相談窓口を設け、寄せられた困りごとなどを住民同士の助けあいで解決するしくみを構築。未実施学区には、事業の実施を勧奨した。例年実施している、ご近所ボランティアコーディネーター連絡会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

ア 地域支えあい活動連絡会議の開催

各学区において、推進協構成員等が参加し地域における課題の把握やボランティアポイントの対象となる活動の認定等を行う会議を開催した。

学区	開催回数	開催日
山吹	3回	9/22、12/21、3/9
明倫	2回	9/22（書面決議）、2/15（8月は中止）
葵	3回	4/28、11/17、3/2
筒井	2回	7/4、3/6（12月は中止）
矢田	12回	毎月最終金曜日
東桜	10回	毎月第1土曜日（9月、12月は中止）



筒井学区 活動連絡会議の様子

イ ボランティアポイントの付与及び還元

ボランティアには、活動に応じてポイントを付与。付与されたポイントは金額換算され、推進協に一括還元した。（還元金は、学区行事や団体寄付に活用）

学区	認定事業数	ボランティア登録者数	延べ活動者数	ポイント付与数	還元ポイント	還元金額
山吹	9事業	233人	999人	3,797ポイント	3,797ポイント	37,970円
明倫	12事業	91人	679人	1,662ポイント	1,662ポイント	16,620円
葵	8事業	70人	564人	2,420ポイント	2,420ポイント	24,200円
筒井	13事業	294人	2,464人	11,928ポイント	11,884ポイント	118,840円
矢田	10事業	96人	1,090人	5,495ポイント	5,495ポイント	54,950円
東桜	11事業	150人	644人	3,460ポイント	3,460ポイント	34,600円
合計	63事業	934人	6,440人	28,762ポイント	28,718ポイント	287,180円

(4) ふれあい・いきいきサロンへの支援

年間を通して、サロン活動の実態把握に努め、サロン情報誌を作成し周知するなど、サロン活動を支援。

ア 経費助成

(ア) 名古屋市の助成制度を活用し、サロン活動を支援

サロン運営助成金の交付：上半期19件、下半期21件

サロン開設助成金の交付：2件

(イ) 東区独自財源によるサロン運営助成

高齢者サロン：23団体

子育てサロン（サークル）：10団体

共生型サロン：16団体



葵学区 高齢者サロン「葵いきいきサロン」



旭丘学区 子育てサロン「あさひっ子」

イ サロン交流会の実施

サロン運営助成の説明及びサロン運営者の交流等を行うサロン交流会を実施。

開催日：①9月16日（金）午前・午後

②2月27日（月）午前・午後

参加者：延べ38名

(5) 高岳げんき館（在宅サービスセンター）の運営

ア 研修室等の貸出

地域福祉活動の推進を図るため研修室・調理室の貸出を実施。また、登録ボランティアに対し、ボランティア室、点訳室、録音室を貸出した。

〈利用状況〉

	研修室・調理室	点訳室	録音室	ボランティア室	合計
延利用団体数(団体)	945	55	106	サロン様態での 利用のため未把握	1,106
延利用者数(人)	4,875	196	280		5,351

イ ひまわりサロンの運営

誰もが気軽に参加できるサロンを月1回開設。福祉施設の協力や住民がボランティアとして参加中止期間もあったが、ボッチャ会等コロナ禍でも安全に参加できるよう工夫し、開催した。

(※第4次東区地域福祉活動計画の推進に掲載)

ウ 車いす及び車いす用車両の無料貸出の実施

一時的に車いすが必要な方や、試用及び研修などで使用する際に車いすの無料貸し出しを実施。また、外出機械の創出のため、車いす対応車両の貸出しを実施。

車いす貸出件数：65件

車いす用車両貸出件数：0件

3 ボランティア活動の推進

(1) ボランティアセンターの運営等

ア 相談対応

ボランティア活動を希望する区民からの相談受付及び活動紹介、ボランティアの依頼に対して派遣調整などのコーディネートを実施。

ボランティア登録者数：3,063人（個人83人、グループ121団体・2,953人）

相談件数：49件 対応件数：29件

イ 音訳ボランティア養成講座の実施

視覚障がいへの理解を深め、音訳技術を学ぶ講座を実施。

開催日：4/8, 4/15, 4/22, 5/6（※全5回中、第1回目は前年度に実施）

受講者数：延べ26名

(2) 東ほっとネットとの協働

区内のボランティア連絡組織「東ほっとネット」と協働し、以下の事業を実施。

事業名	実施時期	場所	内容及び参加者数等
役員会の開催	通年	高岳げんき館	9回開催 参加役員数：延べ75名
第21回総会及び交流会の開催	6月18日(土)	高岳げんき館	総会及び講習会を開催。 参加者数：16団体・22人(個人) (協力) 基幹相談支援センター
赤い羽根共同募金 街頭募金への協力	11月13日(日)	大幸南ペDEST リアデッキ上	参加者：12名 募金実績：5,625円
災害ボランティア センター学習会	2月18日(土)	高岳げんき館	災害ボランティアセンターの組織、他都市での運営紹介について学び、意見交換を実施。 参加者：20名
東ほっとネット 交流会	3月19日(日)	高岳げんき館	ボッチャを通じた会員同士の交流と意見交換を実施。 参加者：22名



赤い羽根共同募金 街頭募金の様子



東ほっとネット交流会

(3) 福祉教育・福祉学習の推進 <福祉体験プログラム等の企画・調整>

ア 小中学校向け福祉体験教室等の実施

区内小中学校の依頼により、福祉体験教室の企画及びボランティアの派遣調整を実施。

(小学校) 実施回数：20回(4校)、参加児童：延べ1,221人、ボランティア：延べ53名

(中学校) 実施回数：1回(1校)、参加生徒：延べ11人 ボランティア：0名

イ 地域住民向け福祉教育講座の実施

(ア) 大人向け福祉教育講座の実施【第4次東区地域福祉活動計画関連事業】

大人になってから障がいや人権、多文化などについて学ぶ機会が少ないことを踏まえて、東区福祉学習サポーターの協力を得て、楽しみながら“普段の暮らしの幸せ”について考える3回連続講座を開催。

日時・内容：①1月17日(火)「見えない世界を体験! 視覚障がいの正しい理解を深めよう！」

②1月30日(月)「無意識の偏見“アンコンシャスバイアス”について知ろう！」

③2月13日(月)「災害が起きたらあなたは動く? 福祉的視点を考えよう！」

参加者：延べ22名



大人向け福祉教育連続講座

- (イ) 学区民児協でのボッチャ体験の実施【第4次東区地域福祉活動計画関連事業】
 - (ウ) 認知症サポーター養成講座の実施【東区いきいき支援センター協力事業】
- 実施回数：17回 参加者：延べ299名

3 高齢者福祉事業

(1) 高齢者はつつ長寿推進事業（さくらクラブ・もみじクラブ）の実施

ご自身で会場まで来ることのできる65歳以上の方に、コミュニティセンター等地域の身近な場所において、介護予防のプログラムを提供するとともに仲間づくりや社会参加の促進を図った。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため参加人数、参加時間を半分程度に減らして実施した。会場での開催は、呼気が上がらない運動、非接触のレクリエーション等、感染予防に努めたプログラムを実施した。

ア 実施会場及び実績等

会場	曜日		実施回数	平均登録者数	平均実参加者数	登録ボランティア数
山吹コミュニティセンター	月	午前	46	14.5	14.2	2
筒井コミュニティセンター		午後	45	11.0	10.4	2
旭丘コミュニティセンター	火	午前	47	17.5	17.3	5
明倫コミュニティセンター		午後	46	20.0	18.6	3
葵コミュニティセンター	水	午前	49	20.0	19.4	4
東白壁コミュニティセンター		午後	47	14.7	14.2	2
矢田コミュニティセンター	金	午前	50	16.0	15.8	5
サンコート砂田橋 集会所		午後	50	20.0	19.9	3
合計			380	16.7	16.2	26



月1回の体操プログラム



折り紙の作成

イ 自主活動の支援

フォトサークルほっと(写真を通じた自主活動)の活動支援及びシルバー作品展への出展支援を行った。

ウ 地域活動の支援

- (ア) 手編みの帽子(ケア帽子)を医療機関へ寄付
- (イ) 子ども食堂との非対面での世代間交流の実施(文通企画、プレゼント交流等)
- (ウ) 母子家庭の親子を対象にしたイベント「こどもえんにち」にてブース出展(子どもとの交流)
- (エ) 山吹小学校にて福祉学習ボランティア
- (オ) 区民まつりにてブース出展(子どもに工作を教える)



「こどもえんにち」でかるた遊びを伝承



区民まつりでのブース出展

(2) 高齢者サロンの整備等生活支援推進事業の実施

住民同士の仲間づくりや介護予防などを行う高齢者サロンの活動を支援するほか、地域の中での高齢者の生活課題を把握しその対応を検討。

ア 生活支援連絡会議の開催

各地域での課題を踏まえ、担い手不足の課題解消を目指した思いやりサポーターひがし養成講座を実施するための講座内容や周知方法について検討。

開催日：①6月24日(金) ②2月6日(月)

イ 鍵の預かりサービスの実施

65歳以上の一人暮らし世帯、75歳以上のみの世帯、障害者手帳を所持する方の一人暮らし世帯を対象に、区社会福祉協議会で対象世帯の自宅の鍵を預かり、緊急時に協力者からの開錠要請に基づき安否確認を行う。

実績累計：2件

(3) 寝具クリーニングサービスの実施

要介護等の認定者や障がい者世帯の方などを対象に寝具クリーニングサービスを実施。

利用世帯数：85件

<内訳>

- ・要介護認定等ひとり暮らし高齢者：70件
- ・要介護認定等高齢者のみ世帯：11件
- ・障がい者世帯：4件

(4) 敬老事業の実施

ア 長寿祝品の贈呈

満100歳の高齢者に対し祝品贈呈。

実施時期：9月 贈呈数：17人

イ 学区敬老事業への助成

学区敬老行事に対して助成を行った。

実施時期：9～10月 実施学区：7学区

(5) その他老人クラブ活動等への支援・助成の実施

事業名	実施時期	場所	摘要
グラウンド・ゴルフ大会の支援	5月24日 10月4日 12月6日	名城公園	グラウンド・ゴルフ大会への助成 参加人数：288人
ボッチャ大会の支援	10月18日	東区役所講堂	ボッチャ大会への助成 参加者数：40人
シルバー趣味の作品展の支援	12月14日 ～16日	東区役所講堂	高齢者の作品展に対する助成 出品者数：個人75人、団体6団体65人
東区老人クラブ広報誌の作成支援	5月・7月・ 10月・1月	会員に配布、 公署等に配架	東区老人クラブの広報誌発行助成 発行部数：各回2,000部

4 低所得者・生活困窮者への支援

(1) 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得世帯等に対して資金の貸付と償還指導を実施。

〈令和4年度実績〉

件数		内訳	
相談件数	739件	—	—
貸付件数	207件 (合計3,540件)	総合支援資金 ※うち、コロナ特例貸付	102件 (合計1,759件) ※102件 (合計1,746件)
		教育支援資金	6件 (合計23件)
		福祉資金	1件 (合計2件)
		緊急小口資金 ※うち、コロナ特例貸付	98件 (合計1,756件) ※96件 (合計1,747件)
貸付決定額		83,560,000円	

* () 内は累計件数 ただし、償還完了者を除く。

(2) 要援護者への法外援護の実施

住所不定者等に対する法外援護を区役所民生子ども課と連携し実施。

貸付件数：51件

5 児童福祉事業

(1) 東区子育て支援ネットワーク連絡会（ニコニコ子育てネット）への参加

連絡会議への参加及び、ニコニコ子育て広場に協力した。

連絡会：年間4回

ニコニコ子育て広場：10月25日（火） 東スポーツセンター

(2) 子ども会活動及び児童福祉関係団体への支援・助成の実施

事業名	実施時期	場所	摘要
なごやかまつり・ひがしゲームコーナーへの支援	10月16日	建中寺公園 周辺	「なごやかまつり・ひがし」で各学区子ども会が実施する、ゲームコーナーに対する助成 参加者数：200人
子ども会ジュニアリーダー養成講習の支援	4～9月	葵コミュニティセンター、春日井少年自然の家他	東区子ども会会員を対象にジュニアリーダーとなるための養成講習・キャンプに対する助成 参加者数：8人
ラジオ体操指導者講習会の支援	6～8月	区内各所	子ども会ラジオ体操指導者講習会への助成 実施学区：4学区
ちびっこふれあい劇場の支援	10月21日	東区役所講堂	ちびっこふれあい劇場に対する助成 参加者数：237人
留守家庭児童育成会の支援	3月	区内各所	留守家庭児童育成会への医薬品の整備に対する助成 助成学童保育所：6か所

6 障がい者(児)福祉事業

(1) 広報なごや東区版とひがし社協だより等の点訳・音訳版の配布

点訳ボランティアグループ「ポイント・テン」及び音声訳ボランティアグループ「伝伝虫」の協力により作成し、配布。

対象者：点訳版 4名 音訳版 6名

(2) 障害者自立支援協議会への参画

年間を通じて、運営会議や防災部会、講演会等へ参加。

(3) その他障害者団体等への支援・助成の実施

事業名	実施時期	場所	摘要
障がい者スポーツ大会参加の支援	5月8日 11月13日	パロマ瑞穂 スタジアム他	名古屋市障害者スポーツ大会参加に対する助成 参加人数：3人
東区手をつなぐ育成会「クリスマス会」の支援	2月20日	高岳げんき館 等	東区手をつなぐ育成会の「新年交流事業」に対する助成 参加人数：16人
「ふれあいやまぶき」への支援	10月29日	主税町公園	施設と障がい者への理解を目的としたイベントへの助成 参加者数：約500人

7 広報・普及啓発活動

(1) 広報紙「ひがし社協だより」の発行

本会事業の報告や地域の福祉活動に関する情報提供のため、広報誌を発行。

発行月及び部数：7月・2月 各1,500部

(2) ホームページの運営

本会のイベントや福祉情報の提供等、ホームページを通じて行ったほか、Twitterを活用した広報を行った。



7月発行 78号



2月発行 79号

東区社会福祉協議会のホームページ：http://www.higashi-fukushi.com

高岳児童館・福祉会館のホームページ：http://www.higashi-fukushi.com/takaoka

(3) ひがし福祉まつりの開催

地域福祉に関係する団体と区民との交流や啓発を目的に、区民まつりと合同で「なごやかまつり・ひがし」を開催。ボランティアによる福祉体験コーナー、地域福祉推進協議会による模擬店等を実施。

来場者：約20,000人



社協・共同募金のPR



地域福祉推進協議会による模擬店



福祉体験コーナー

8 高岳児童館の運営

(1) 子ども育成活動の実施

ア 「こどものまち☆たかおか」の開催

夏休みを利用しながら「こども実行委員」が中心になって「こども会議」を9回実施し、こども会議を反映させた内容で『こどものまち☆たかおか』を開催。

イ 中高生の居場所づくり事業の実施

「ティーンズナイト」として毎週金曜日、午後5時から午後8時まで開催。

ウ 中学生の学習支援及び高校生世代への学習・相談支援事業の実施

中・高校生(ひとり親家庭など)へのコーディネーター・サポーターによる学習支援を実施。自主学習の場において職業や進路等の悩みに対し、助言・相談も実施した。

エ その他、以下の事業・取り組みを実施

(ア) 自主的な遊び場	プレイルーム、ホールの開放
(イ) 行事活動	おうちで工作、アトリエももすけ、MOMOVIX たかおか、こどもの日お楽しみ会、七宝焼きをしよう、おんがくであそぼう、クリスマス会、お正月あそび
(ウ) クラブ活動	将棋、囲碁、小さなアーティスト(親子工作)、わくわくアート(美術)
(エ) 読書活動の促進	令和4年度7月からこどもたちから「読みたい本アンケート」を実施し、リクエストに応えた本を何冊か購入。
(オ) 食育活動の促進	「おしゃべりベビモ」等で、東エリア保育所で配布している離乳食レシピを参考に食育を実施。
(カ) 配慮を必要とする子どもへの対応	スクールソーシャルワーカーと連携し、配慮が必要とする児童を支援。
(キ) 地域間交流の促進	卓球大会・こどものまちミーティングに参加し、他館との交流を図った。



「こどものまち☆たかおか」の様子



乳幼児対象 クリスマス会の様子

(2) 子育て支援活動

ア 子育て家庭を対象とする事業の実施

年齢に応じた自由参加型のクラブ事業や親子でスキンシップ、おはなし会などを実施。
内容：「たのしいリトミック」、「ももちゃんひろば」、「ぴよんぴよんクラブ」、
「ベビーマッサージ&ヨガ」など

イ 子育て相談・情報提供の実施【地域子育て支援拠点事業】

個別相談およびホームページを活用した情報提供を実施。

(3) 地域福祉促進活動

ア 移動児童館事業の実施

学区の子育てサロンなどで実施。
回数：3回 参加者：34人

イ 東区子育て支援ネットワーク連絡会への参画

東区ニコニコ子育てネットワーク会議に参加（3回）
東区ニコニコ子育て広場に参加（1回）

ウ ボランティアの育成・支援

子ども会ボランティアグループ「どろんこサークル」を地域の子ども会活動などへ派遣し、
ジュニアリーダーの育成を図った。
派遣回数：13回

エ 地域組織活動の促進

東区いきいき支援センター及び東桜トワイライトスクールとの共催事業として、カレンダーを作成。

オ 世代間交流の推進

児童館及び福祉会館利用者が作品を創作して展示する「ふれ活」を実施し、世代間の交流を図った。

(4) 留守家庭児童健全育成事業

就労等で下校後保護者が不在の児童（小学生）対象に留守家庭児童クラブを実施。
利用者：13人（令和5年3月末現在）

(5) 会館利用者数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	42,481人	29,852人	8,007人	11,049人	18,577人
対前年度比		70.3%	26.8%	138.0%	168.1%

9 高岳福社会館の運営

(1) 相談事業の実施

- ア 利用者への生活相談、医師による健康相談（月1回：相談受付件数60件）
- イ 福祉電話利用者への電話訪問（週2回 月・木 女性会）

(2) 機能回復訓練の実施

- ア 趣味の講座 8講座（受講者3,479人）
- イ オープン講座（自由参加） 12回開催（受講者319人）

(3) 教養の向上及びレクリエーション等に関する事業の実施

ア 趣味の講座	健康、文化に関する講座を定期で実施	8講座（受講者2,405人）
イ オープン講座	健康、文化に関する単発講座を実施	26回（576人）
ウ 同好会への支援	集会室等の貸出 同好会情報の発信	7月から集会室貸出再開 427回（3,211人）
エ 卓球	常設の卓球室（1面）の自由利用	令和5年1月23日から再開 登録制：登録者数64名
オ 囲碁将棋	常設の囲碁・将棋室の自由利用、 道具の貸出	令和4年3月末から再開 登録制：登録者数132名



オープン講座 バランスボール



オープン講座 骨密度の測定

(4) 認知症予防事業の実施

- ア 認知症予防教室の実施
参加者：72名
- イ 認知症予防リーダー養成講座の実施
養成人数：2名（登録者計：32名）
サロン等への派遣回数：24回 活動人数：延べ53人

(5) その他、以下の事業を実施

ア 地域福祉推進の担い手づくり	ボランティア養成・活動支援	ハンサムダンディーズ 回数：2回 参加者：11人
イ 仲間づくり・憩いの場	談話室を解放し、つどいの場を提供	仲間づくり さえずりの会 回数：3回 参加者：延べ44人
ウ 入浴サービス	入浴施設の利用	未実施
エ 回想法の実施	さえずりの会での実施	回数：1回 参加者：11人

(6) 会館利用者数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	70,706人	64,419人	1,234人	3,697人	16,395人
対前年度比	91.9%	91.1%	1.9%	300%	443%

10 法人運営

(1) 監査、理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催

事項	開催月日	出席者数	議案等
監査会	6月1日(水)	監事 2名	本会の事業執行状況及び財産状況の監査
第88回 理事会	6月9日(木)	理事 18名 監事 2名 顧問 1名	1 令和3年度事業報告 2 令和3年度決算報告 3 副会長の選定 4 顧問の委嘱 5 役員候補者の選出 6 評議員候補者の推薦 7 評議員選任・解任委員会の開催 8 定時評議員会の招集 9 諸規定の一部改正
第11回 評議員選任・ 解任委員会	6月9日(木)	委員 5名	1 評議員の選任
第73回 評議員会	6月27日(月)	評議員 23名 理事 2名 監事 2名 顧問 1名	1 令和3年度事業報告 2 令和3年度決算報告 3 役員の選任 4 第88回理事会決議事項等報告
第89回 理事会	12月16日(金)	理事 16名 監事 2名 顧問 1名	1 役員候補者の選出 2 評議員候補者の推薦 3 第74回評議員会の招集 4 諸規定の一部改正

事 項	開 催 月 日	出席者数	議 案 等
第74回 評議員会	12月16日(金)	評議員 20名 理事 2名 監事 2名 顧問 1名	1 役員の選任 2 第89回理事会決議事項等報告
第12回 評議員選任・ 解任委員会	12月16日(金)	委員 5名	1 評議員の選任
第90回 理事会	3月22日(水)	理事 24名 監事 2名 顧問 1名	1 令和4年度補正予算 2 令和5年度事業計画 3 令和5年度収支予算 4 第5次東区地域福祉活動計画の策定 5 名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業 にかかる契約の締結 6 役員等賠償責任保険契約の締結 7 諸規定の一部改正 8 第74回評議員会の招集
第75回 評議員会	3月22日(水)	評議員 23名 理事 2名 監事 2名 顧問 1名	1 令和4年度補正予算 2 令和5年度事業計画 3 令和5年度収支予算 4 第5次東区地域福祉活動計画の策定 5 第90回理事会決議事項等報告

(2) 財源の確保

事 項	摘 要																
地域福祉基金積立	原資 45,988,490円 果実 16,349円																
賛助会員	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>会員数</th> <th>口数</th> <th>会費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法人・団体</td> <td>105</td> <td>131</td> <td>655,000円</td> </tr> <tr> <td>個人</td> <td>523</td> <td>951</td> <td>951,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>628</td> <td>1,082</td> <td>1,606,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 法人・団体 : 1口 5,000円 個人 : 1口 1,000円</p>		会員数	口数	会費	法人・団体	105	131	655,000円	個人	523	951	951,000円	合計	628	1,082	1,606,000円
	会員数	口数	会費														
法人・団体	105	131	655,000円														
個人	523	951	951,000円														
合計	628	1,082	1,606,000円														
共同募金配分金	11,226,328円 <内訳> ・一般募金配分金 9,460,064円 ・歳末たすけあい募金配分金 253,264円 ・特別配分事業費配分金 1,513,000円																
寄付機能付飲料自動販売機取扱 手数料	69,996円																

1 1 東区いきいき支援センター（地域包括支援センター）事業への協力

高齢者福祉なんでも相談所として、地域住民の心身の健康維持や生活安定、保健・福祉・医療の向上、虐待防止など高齢者を支える総合相談機関として本センターと分室で事業を進めた。また高齢者が孤立状態に陥らないよう、地域における見守り活動を支援することを目的に、見守り支援事業も実施した。

(1) 総合相談支援

高齢者やその家族などに関する総合的な相談・支援を実施。健康・福祉、虐待や権利擁護などの総合相談を実施。

件数：1,425件

(2) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

困難ケースの相談など地域のケアマネジャーの支援、関係機関とのネットワークづくりを実施。

件数：178件

ケアマネサロンの開催：10回 参加者：延203人

(3) 要支援者及び事業対象者のケアマネジメントの実施

要支援1・2に認定された高齢者及び事業対象者に判定された高齢者への支援及び介護予防サービス・支援計画表を作成。

〈令和5年3月実績人数〉

区分	直営分	委託分	合計
事業対象者	28	14	42
要支援1	115	172	287
要支援2	129	332	461
合計	272	518	790

(4) 認知症の人を介護する家族支援事業の実施

ア 家族教室の開催

開催回数：10回 参加者：延31人

イ 家族サロンの開催

開催回数：12回 参加者：延1人

ウ もの忘れ相談

開催回数：12回 参加者：延17人

エ 認知症サポーター養成講座

開催回数：17回 参加者：延299人

オ 認知症初期集中支援チームの配置

認知症サポート医の助言のもと、医療機関への受診や介護サービス利用等ができるよう支援。

対象者 9名

カ 認知症地域支援推進員の配置

認知症専門部会の運営、認知症カフェの運営支援、認知症ケアパスの作成・普及等の認知症関連事業を実施。



学区地域福祉推進協議会への出張講座

(5) 高齢者の見守り支援事業の実施

孤立しがちな高齢者に対し、個別ケースの対応や地域住民等の見守りネットワークへの調整、見守り電話事業（いきいきコール）を実施

対象実人数：29名 いきいきコール回数：延872回

(6) 地域包括ケアシステム関連事業等の実施

事 項	実施時期	内 容
地域包括ケア推進会議	通 年	東区における地域包括ケアシステムの構築に向けた会議を区福祉課・保健センター保健予防課とともに事務局として年2回（6月・1月[※6月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催]）開催
地域包括ケア推進会議 〈関連事業〉 区福祉課、区保健センター 保健予防課とともに事務局として実施	9月・2月	介護予防につながる事業に取り組んでいる事業所等と連携し、より多くの高齢者が、自発的かつ継続的に介護予防に取り組めるよう、事業の周知・啓発と活動場所の充実を目指すために必要な協議を行う場として介護予防関係機関連絡会を年2回開催
	11月・3月	高齢者の自立支援、QOLの向上に向けたケアマネジメントやケアの充実を目的として、多職種協働による自立支援型個別地域ケア会議を年2回開催
	12月	「地域デビューのすゝめ いきいきおでかけマップ」を改訂
	1月	講演「認知症になっても、明るく暮らすコツ」、フレイル予防体操「その場でできる フレイル予防体操」を内容に56人の参加を得て元気いきいきフェアを開催
	2月・3月	民生委員・介護支援専門員が互いに交流し合い、地域の実情・課題等を把握し、解決に向けた取り組みへつなげていくための意見交換の場として民生委員と介護支援専門員の交流会（学区単位）を東桜学区・筒井学区で実施
認知症専門部会	通 年	地域包括ケア推進会議の部会として、区福祉課、区保健センター保健予防課とともに事務局として年3回（6月・11月・3月[※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催]）開催
認知症専門部会 〈関連事業〉 区福祉課、区保健センター 保健予防課とともに事務局として実施	9月	地域住民などに対して認知症に関する正しい知識の普及を図るため、映画（DVD）上映、認知症予防に関する情報提供を内容に認知症講演会を実施
	12月	区社会福祉協議会と協働で「思いやりサポーターひがし養成講座」内にて認知症サポーターフォローアップ事業として地域活動に参加意向のあるサポーター14名の参加を得て認知症のあれこれを楽しく学ぼう!!」を実施 はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練としてひとり歩き中の高齢者の方への声掛け訓練も行った。
	1月	元気いきいきフェアを認知症普及啓発事業として認知症サポーターに案内し、県認知症希望大使を招いての講演を認知症サポーターフォローアップ事業として周知、参加いただいた。

12 東区介護保険事業所の運営への協力

(1) 居宅介護支援事業

介護保険の要介護認定を受けた人やその家族の依頼に基づき、介護サービス計画を作成するとともに、名古屋市からの委託を受け、更新認定の調査も行った。

ア ケアプラン作成等にかかる業務

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護給付費 請求件数	128	133	134	134	137	137	140	141	142	137	138	136	1,637
予防給付費 請求件数	18	17	20	19	17	17	20	22	23	24	24	24	245
1号予防給付費 請求件数	9	9	7	7	7	7	7	7	6	6	6	7	85
要介護認定更新 調査実施件数	3	2	5	3	1	3	2	5	1	6	2	8	41

イ 介護給付費請求件数の要介護度別内訳（令和5年3月分）

区 分	1号予防	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計 (介+予)
件 数	7	4	20	44	49	17	16	10	167
比率(%)	4.2	2.4	12.1	26.3	29.3	10.2	9.6	5.9	100.0

(2) なごやかヘルプ事業（訪問介護事業）

高齢者、障がい者、産後世帯、児童養育困難世帯等へのホームヘルプサービスを実施。

月	お客様数（人）				時間数（時間）			
	訪問介護	障害者 総合支援法	措置等	計	訪問介護	障害者 総合支援法	措置等	計
4	101	49	5	155	770.5	523.8	36	1330.3
5	104	50	5	159	825.8	477.6	43.08	1346.6
6	103	49	6	158	813.1	524.6	53	1390.7
7	101	51	4	156	785.1	499.8	40.0	1324.9
8	100	49	4	153	796.5	491.2	34	1321.7
9	94	52	3	149	772.4	477.3	23.2	1272.9
10	93	52	2	147	726.3	518.1	20	1264.4
11	90	51	2	143	715.7	511.0	20	1246.7
12	92	51	1	144	727.7	531.3	2	1260.9
1	95	50	0	145	724.7	444.8	0	1169.4
2	91	51	1	143	678.9	442.9	2.3	1124.1
3	88	51	1	140	743.1	510.5	4.5	1258.1
合計	1,152	606	34	1,792	9,079.8	5,952.9	278.08	15,310.7

